

九頭竜川水系 日野川ブロック 河川整備計画の第四回変更について（志津川）

【計画変更の背景】

令和3年7月29日大雨において、増水した志津川から水があふれ、さらに堤防が決壊し、家屋の浸水被害が発生したことを踏まえ、志津川の河川改修を河川整備計画に位置付けます。



写真 令和3年7月29日大雨による被害状況（福井市）

【変更内容】

福井市大森町～滝波町の約 2,200m 区間において、「令和3年7月29日の大雨による被災流量」を安全に流下させることを目的に整備を行います。被災流量については被災時の実績流量を参考に設定します。

主な工事内容は、河道拡幅、河床掘削、護岸工です。

堤防の決壊箇所から下流の工事区間（1.4 km）については、被災した堤防の復旧とそれに合わせた流下能力の確保を早期に行う必要があることから、令和4年3月より工事に着手しています。今回の変更では、先行着手した区間（1.4 km）に加えて、浸水被害が発生した上流区間（0.8 km）を合わせた区間（2.2 km）の河川改修を河川整備計画に位置付けます。

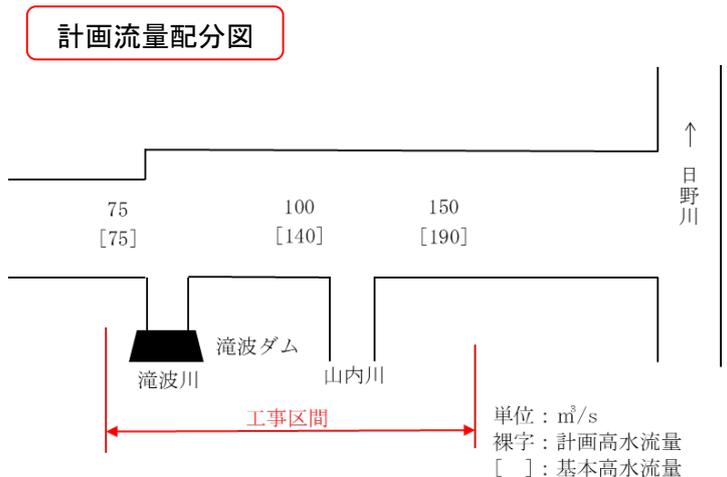
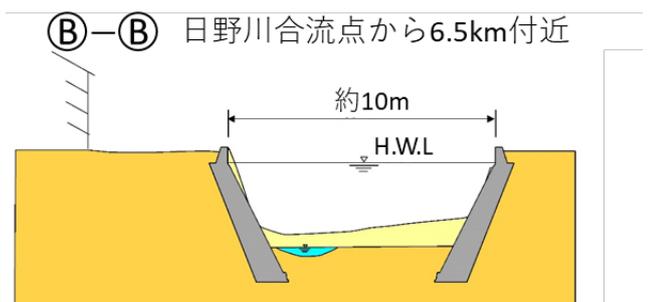
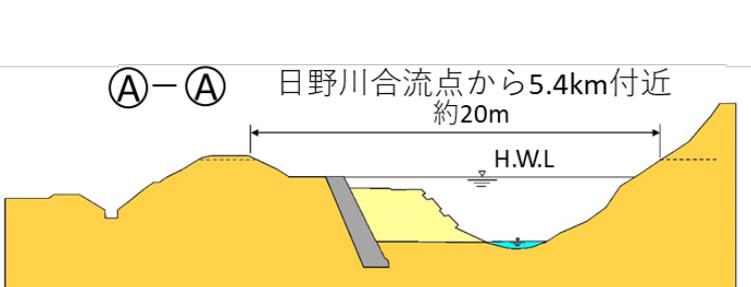


図 5.9 計画流量配分図

横断面図（イメージ）



九頭竜川水系 日野川ブロック 河川整備計画の第四回変更について（鹿蒜川）

【計画変更の背景】

鹿蒜川の治水対策として、これまで河道付け替え等による対策を実施してきましたが、令和4年8月5日大雨において、増水した鹿蒜川から水があふれ、さらに堤防が決壊し、家屋の浸水被害が発生したことを踏まえ、鹿蒜川の河川整備計画を変更します。



写真 令和4年8月5日大雨による被害状況（南越前町）

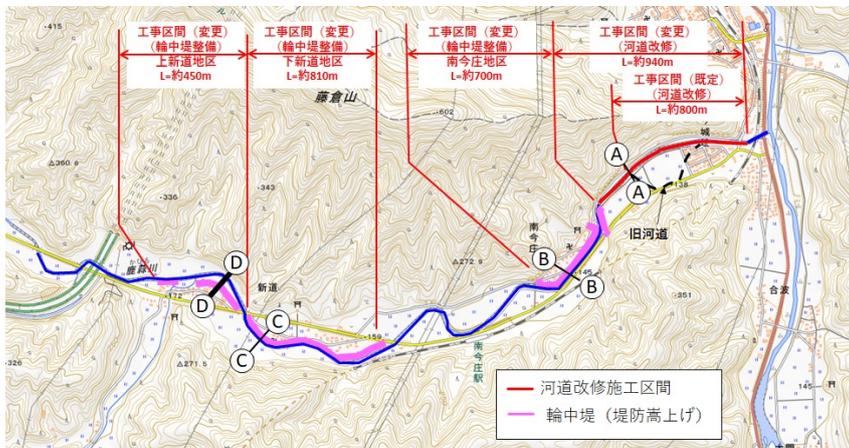
【変更内容】

南越前町今庄～南今庄において、約940mの区間で、概ね30年に1回程度の確率で発生する降雨による洪水を安全に流下させることを目的に河道の整備を行います。南今庄地区、下新道地区、上新道地区においては、新たに輪中堤（堤防嵩上げ）による整備を計画し、概ね30年に1回程度の確率で発生する降雨の洪水による家屋浸水を防止します。

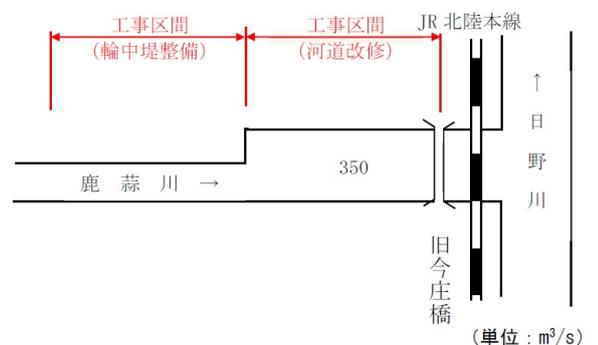
主な工事内容は、河道拡幅、河床掘削、護岸工、輪中堤（堤防嵩上げ）です。

また、南越前町が指定する災害危険区域により立地規制をすることで、新たな宅地化の進展による浸水被害の増大を招かないよう、適正な土地利用の維持を図ります。

平面図

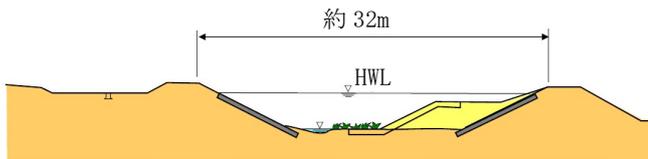


計画流量配分図



横断面図（イメージ）

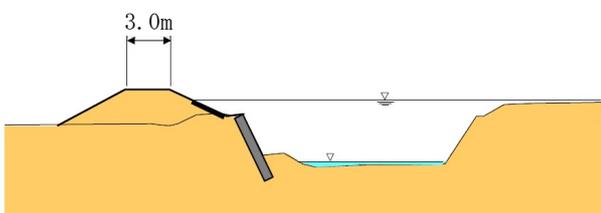
Ⓐ-Ⓐ 日野川合流点から0.8km付近



Ⓒ-Ⓒ 日野川合流点から3.4km付近



Ⓑ-Ⓑ 日野川合流点から1.4km付近



Ⓓ-Ⓓ 日野川合流点から3.8km付近

